

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	20997
事業名	消防団活動費					
評価担当課	所 属	消)総務部 職員課			電話番号	011-215-2020
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	東日本大震災を契機に地域防災力の重要性が改めて認識され、大規模な自然災害に迅速確実に対応できる消防団の充実強化が求められるようになった。
	事業内容(何を実施し)	消防団活動に必要な資機材や被服の整備及び地域実情に応じた主体的な活動を包括的に支援するための交付金を交付している。 令和5年度については、消火のために必要な消防用ホース(52本)や消防団車両(3台分)のタイヤ等の更新を実施した。また、新入消防団員への被服貸与やホース等の資機材の修繕を実施した。 交付金については、各消防団の地域実情に応じて研修や訓練等に有効活用された。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	地域防災力の充実強化を図るため、消防団が組織的かつ安全に活動できるように資機材等の充実及び整備された状態とする。
	他都市の状況	消防組織法に基づくものであり、運営方法に違いがあるものの、活動については一元的に行われている。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	49,557 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度予算額	36,675 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度決算額	35,110 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和6年度予算額	44,931 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工

指標	アウトプット 活動指標1	災害事案に出動した活動回数及び人員				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		330回/490人	242回/422人	348回/570人	366回/599人		
	↓						
	アウトカム 成果指標1	資機材等を配備又は更新した分回数(全分回数72)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		72	72	72	72		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット 活動指標2	災害対応力向上訓練及び研修				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		2160/10301	2378/15026	2172/11137	2280/11694		
	↓						
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	コロナ禍の影響が残っており、感染対策のため回数や人数を減らして実施することがあったため。 今後は、コロナ禍前の活動に戻っていくと考えられる。					

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	義務的経費の側面が強いことから、継続して事業を実施する。